

○ わんわん🐾どこだわん!?

A



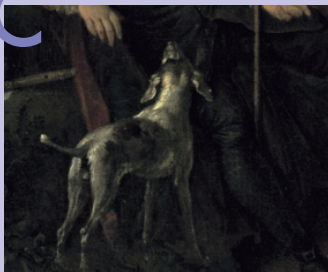
【 】

B



【 】

C



【 】

D



【 】

A～Dの4ひきの^{いぬ}犬を^{さが}探しているよ！

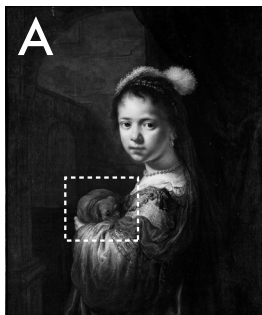


どの作品の中^{さくひん}に^{なか}いるか^み見つけて
【 】に作品の名前^{さくひん}を^{なまえ}書いて^かみよう。



🐾 それぞれの犬^{いぬ}の^{きもち}気持ちを^{そう}想^{おも}いよう！

🐾 他^{ほか}にも犬^{いぬ}が^{えが}描^{えが}かれて^{さくひん}いる作品^みを見^みつけてみよう！



ホーファルト・フリンク

(1615-1660)

《犬を抱く少女》

1630年代後半

ゆざいいた うらう
油彩、板で裏打ちされたカンヴァス 71.0×57.8cm

こいぬ しょうじょ なか
子犬は少女のうでの中だねむって
いるようだね。少女はきれいなア
クセサリーを身につけているね。



ジャン=バティスト・パテル

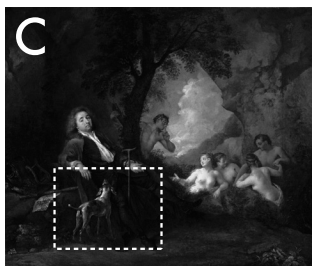
(1695-1736)

《占い師》

18世紀前半

ゆざい
油彩、カンヴァス 70.0×90.0cm

いぬ が めし いろ
この犬の飼い主はだれかな？色ん
な声や音がきこえてきそうだね！



ジャン=アントワーヌ・ヴァトー

(1684-1721)

《アントワーヌ・ド・ラ・ロックの肖像》

1718年頃

ゆざい
油彩、カンヴァス 46.0×54.5cm

えが じんぶつ え えが
描かれている人物は、この絵を描
いたヴァトーの友人なんだ。片足
を戦争で失くしてしまったけれど、
作家になって活やくしたんだって。



ユベール・ロベール

(1733-1808)

《スフィンクス橋の眺め》

1767年

ゆざい
油彩、カンヴァス 96.0×163.0cm

かわ ひだりした
川でせんたくをしているね。左下の
大きなおなべでは何を作っている
のかな？遠くにはお城も見えるね。
この絵を描いたユベール・ロベ
ールは、パリにあるルーヴル美術館
で最初の館長になったよ。